

# 【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成30年5月1日(火) 19:00~20:45

会議名	越谷市自治基本条例推進会議委員委嘱状交付式及び平成30年度越谷市自治基本条例推進会議第1回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名 議題	<p>【委嘱状交付式】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開式</li> <li>2 委嘱状交付</li> <li>3 市長あいさつ</li> <li>4 閉式</li> </ol> <p>【第1回会議】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委員自己紹介</li> <li>3 会長及び副会長の選出</li> <li>4 会長及び副会長あいさつ</li> <li>5 議事 (1) 推進会議のスケジュール等について</li> <li>6 その他</li> <li>7 閉会</li> </ol>		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	<p><b>出席委員</b> 横家会長、駒崎副会長、青木委員、石山委員、齋藤委員、鋪野委員、立澤委員、得上委員、土方委員、浅見委員、戸巻委員、梅崎委員、石原委員、ペドリサ委員、関根委員(15名)</p> <p><b>欠席委員</b> なし</p> <p><b>高橋市長</b></p> <p><b>事務局</b> 高橋政策担当部長、山元政策課長、山崎政策課副課長、角田同主幹、荒井同主事(5名)</p> <p><b>傍聴者</b> 1名</p>		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
<p>●合意・決定事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長に横家委員、副会長に駒崎委員を選出した。</li> <li>・会議録は要点筆記とし、委員名は無記名とすることとした。</li> <li>・今後のスケジュール等については、次回会議の内容を踏まえて検討することとした。</li> <li>・平成30年度第2回会議を7月26日(木)午後7時から開催することとした。</li> <li>・次回会議への意見の事前提出に、メーリングリストを活用することとした。</li> <li>・自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項の内容や自治基本条例の普及・啓発への提案等について、5月15日(火)までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。</li> </ul>			

# 会議録（要旨）

## 《委嘱状交付式》

### 1 開式（政策担当部長）

### 2 委嘱状交付

- ・市長から各委員へ委嘱状の交付を行った。

### 3 市長あいさつ

本日は、ご多用の折にもかかわらず、越谷市自治基本条例推進会議 委員の委嘱状交付式にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本市の自治基本条例は、平成21年6月に、公募による市民の皆様を中心とした審議会や、地区の住民の皆様や市民活動団体の皆様を対象とした懇談会・説明会で、多くの市民の皆様のご意見をいただき、制定した条例であり、「市民参加と協働によるまちづくり」を推進する市政運営の最高規範です。

また、平成28年度からスタートした、市の施策の最上位計画でもある「第4次越谷市総合振興計画後期基本計画」は、自治基本条例に基づき、より多くの市民の皆様のご意見を取り入れられるよう努め、策定いたしました。計画では、「地域の協働推進プロジェクト」を重点戦略に位置付けており、市民参加と協働によるまちづくりの体制を整えるとともに、市民の皆様が主役のまちづくりを進めております。このようなまちづくりを推進していくためには、自治基本条例が適切に運用され、その役割を十分に果たしているかを常に検証していく必要があります、そのためには、本推進会議が大きな役割を担うと考えております。

委員の皆様には、自治基本条例が適切に運用されているか、市の取り組みの現状報告等を踏まえ、忌憚のないご意見をいただきたいと存じます。

結びに、委員の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げますとともに、市民の皆様が誇りを持ち、安心して暮らせる、自治のまち越谷の実現のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

### 4 閉式（政策担当部長）

【市長退席】

## 《第1回会議》

### 1 開会（政策課長）

### 2 委員自己紹介

- ・各委員から席次順に自己紹介を行った。

### 3 会長及び副会長の選出

- ・事務局が【資料1】（越谷市自治基本条例推進会議設置条例）に基づき説明を行った。会長・副会長の選出について、委員からの推薦により会長に横家委員、副会長に駒崎委員を選出した。

### ●合意・決定事項

- ・会長に横家委員、副会長に駒崎委員を選出した。

#### 4 会長及び副会長あいさつ（横家会長、駒崎副会長）

##### 『会長あいさつ』

皆さん、こんばんは。4期に引き続き、会長を務めさせていただくこと光栄に思っております。私が考えている会議の進め方について、簡単にお話させていただきます。私は他市の会議の委員をやっているのですが、意見が多く出る会議は意外と少ないです。この会議は、市と市民の協働を進めるためのルールである自治基本条例を推進する会議体ですので、皆さんせっかくお忙しい中来てくださっているの、ふとした感想ですとか、ちょっと違うかなと思っても、新たな視点だったりすることもありますので、本当に何でもいいので、出席した方には一言は意見をいただけたらなと考えております。皆さんに忌憚のない意見を伺って、建設的な話を進めていけたらなと思っておりますので、今期2年間よろしく申し上げます。

##### 『副会長あいさつ』

ただいま副会長ということでお受けしたのですが、今期3期目ということで推薦いただいたのかなと思っております。皆さん、本当に経験豊富な方が今回もたくさんいらっしゃる中で、私が引き受けていいのかなと思ったりもしたのですが、横家会長はとてもまとめるのが上手ですし、本当にこの会議は活発な意見がたくさん出ます。皆さん、一言どんなことでもいいからおっしゃっていただくと、横家会長がとてもよくまとめてくださるので、大船に乗った気持ちで務めさせていただきたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

#### 5 議事（進行：会長）

議事に移るのに先立って、事務局が会議の公開等について、【資料2】（越谷市審議会等の設置及び運用に関する要綱）及び【資料3】（越谷市自治基本条例推進会議傍聴要領）に基づき説明を行い、傍聴者が入室した。

##### （1）推進会議のスケジュール等について

- ・事務局が、「越谷市自治基本条例」にかかわるこれまでの取り組み及び今後のスケジュール等について、【資料4】（越谷市自治基本条例推進会議設置までの主な経過）、【資料5】（越谷市自治基本条例推進会議の取り組み）、【次第】、【資料6】（自治基本条例の運用を確認するための指標及び報告事項）に基づいて説明した。

（議長）ただいま推進会議のスケジュール等についての説明がありました。事務局の説明につきまして、何かご意見ご質問等がございましたらお願いします。

（A委員）平成21年に推進会議の設置条例が一旦否決されていますが、これは何か理由があったのでしょうか。

（事務局）推進会議の設置条例につきましては、推進会議の設置にあたり、庁内での検討を重ねる必要があるというような議員の意見がございまして、そのような中で否決されたという経緯がございまして。庁内での検討を経て、改めて議案を上程した際には、議案を変更することなく同様の内容で議決をいただきました。

（B委員）「自治基本条例の運用を確認するための指標及び報告事項」について、わからないことも多いですので、詳しく教えていただきたい。

- (事務局) 「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」の経緯としましては、第2期推進会議では、「自治基本条例の適切な運用に関する事項について」、参加、協働、情報共有、市政運営に関する越谷市の主な取り組みを確認する中、自治基本条例の適切な運用についての現況と課題を整理し、適切な運用を図るための方策として「指標」を設定した上で、その進行状況を市民へ公表し、透明性の高い市政運営に加えて、自治基本条例の周知啓発を行うことについて市に答申しています。この第2期推進会議の答申の内容を受け、第3期推進会議からは指標等に設定すべき項目などについて申し送りがありましたことから、第4期推進会議においては「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」を作成することとしました。「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」は、主に参加、協働、情報共有、市政運営の4つの分野ごとにまとめており、それぞれ「指標」と「報告事項」で構成しています。「指標」については自治基本条例が適切に運用されていることが確認できる内容の項目を設定しています。第5期につきましても、このような指標をベースとして、実効性の確保に向けたご意見を賜ればと考えてございます。
- (C委員) これから急激に高齢化が進んでいき、越谷市に住む方たちの年齢等も変わって行く中で、この指標をどういうふうに見るのが妥当か、この指標の推移をどのように見ていくのが適切か、それとも見直したほうがいいのかについて、もし知見がありましたら教えていただけたらと思います。
- (事務局) こちらの指標につきましては、あくまでも第4期ということで設定した指標でございます。ご意見のとおり、確かに時代の変化ということで、それにそぐわない指標等も出てくると思います。そういったことも含めまして、第5期の中で新たな指標の設定ですとか、修正ですとか、そういった部分も今後皆さんのほうからご意見を頂戴できればと思います。
- (議長) この指標自体をゼロから作り直そうとするとなかなか難しいですが、でき上がっている指標について、よりブラッシュアップする形で、こういう項目をつけ加えるとか、これはもう不要だから削っていくというような指標自体の検証もやっていくべきだと思います。
- (D委員) 自治基本条例の運用を確認するための指標及び報告事項について、29年度の数値を入れたものはいつごろいただけるのでしょうか。
- (事務局) 推進会議では会議開催の一週間前をめぐりに会議資料を送付させていただいていますので、決算等でその時点で分からない数値等もありますが、可能な限り数値は入れさせていただいた形で、第2回会議の開催前までに委員の皆様様に平成29年度の数値が入ったものをお渡しする予定でございます。
- (E委員) 会議のスケジュールについてですが、第4期のときは、予算案に組み込むか組み込まないかの関係で、第3回会議を28年度、29年度ともに前倒しして8月に開催していたと思うのですが、第5期は、5月、7月、10月、2月の開催ということなので、10月の会議が予算案に組み込むのに間に合うのか、間に合わないのか。もし間に合わないのであれば、前倒ししてやったほうがいいのかというふうに思うのですが、いかがでしょうか。
- (事務局) ご意見のとおり、従前は予算案に反映させるということで、第4期では夏ごろに会議を開催した経過がございます。今期につきましては、より良い意見として取りまとめるため、議論する時間が必要かと考えまして、予算の時期に合わせての提案にこだわることなく、スケジュールを設定させていただいたところでございます。
- (F委員) 指標を参加、協働、情報共有と市政運営、この4つの分野に絞った経緯や考え方がありましたら、教えてください。
- (事務局) 4つの分野については、条例の基本原則となるものであります。指標設定の考え方については、第4期の自治基本条例推進会議の取り組みについての報告書の3ページ目に示しております。参加の分野については、自治の推進にはまちづくりの主体である市民の自発的な参加が不可欠と考えられることから、協働の分野については、多様化

する市民ニーズや地域内の様々な課題を解決していくにあたり、市民及び市がそれぞれの役割を認識しながら、互いを尊重し、協力して活動することが必要と考えられることから、情報共有の分野については、まちづくりに取り組むうえで必要な市政に関する情報を共有することは、参加と協働によるまちづくりの前提になると考えられることから、市政運営の分野については、まちづくりの根幹となる市政については市民参加を基本に、効率的で透明性が確保させていなくてはならないという考えから、この4つの分野を設定いたしました。

(議長) 越谷市自治基本条例の第2章の4条、5条、6条、7条で参加、協働、情報共有というのが原則だということで、その体系に基づいています。

(G委員) 会議の開催回数について、回数が減っていく傾向にあるように感じたのですがどうでしょうか。

(事務局) 第1期から第2期までは、市長からの諮問・答申という形をとっていたこともありまして、回数が多めに設定されていたという経緯がございます。第3期は、諮問・答申という形式に捉われず、自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備等について調査審議を行いました。第4期については、指標を設定して協議を行うこととなりましたので、28年度、29年度は4回の会議開催となりました。第5期につきましても、第4期に引き続き指標を基に協議していただくことを中心に予定しておりますので、4回の会議を設定させていただきました。今期の会議の状況によっては会議の回数について、検討させていただきたいと思いますが、全体的な背景が徐々に変わってきたということで回数が結果として減少しているという形になっています。

(H委員) 28年度から開催回数が4回に固まっているということは、年に4回会議を開くというサイクルとして考えていらっしゃるということですか。

(事務局) サイクルというよりは、現状の協議項目等から想定し検討した結果、4期については4回の開催となったことから、第5期においても、スケジュール案として4回の開催をお示しさせていただいております。

(I委員) 推進会議の取組みとして、市制60周年記念にあわせて、何かを行うことは可能でしょうか。

(事務局) 第5期のスケジュール等を作成するに当たりまして、60周年ということも想定はさせていただきました。来年度は、来年度31年度には自治基本条例が10周年を迎えますので、60周年というよりは、来年度の自治基本条例10周年を想定した中でのスケジュールを組ませていただきました。

(J委員) 参考資料2の平成29年の推進会議の意見を受けての市の対応について、自治基本条例の認知、参加、協働、情報共有に分かれています。協働の分野だけ平成30年度事業予定がないのですが、何か理由があるのでしょうか。協働の分野についても平成30年度事業予定あったほうがいいと思います。

(事務局) この意見項目については、なかなか年度で結果を出すことが難しく、恒常的に取り組むべきものとして、担当課と調整し、整理しました。

(議長) ほかにご意見、ご質問等がございますか。ご質問等ないようでしたら、議事の(1)推進会議のスケジュール等については終了としてよろしいでしょうか。

・出席委員全員に確認し、了承された。

#### ●合意・決定事項

・今後のスケジュール等については、次回会議の内容を踏まえて検討することとした。

## 6 その他

・事務局が、次回の日程について説明した。

※平成30年度第2回会議を7月26日（木）の午後7時から開催することとした。

※次回会議への意見の事前提出に、メーリングリストを活用することとした。

※自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項等について、5月15日（火）までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

## 7 閉会